

園長より
10月



ちゅうぶっ子

令和7年10月号

発行者

出雲市立中部幼稚園

園長 高橋 均

10月も終わりに近づき、秋が深まってきました。暑すぎず寒すぎず、何をするのにも適した好季節の中、まさに実りの秋を迎えようとしています。中部幼稚園の子どもたちも外へ出て、友だちと一緒に元気に遊んだり、運動会や遠足などの行事に張り切って取り組んだりして、充実した毎日を過ごし、心もからだも大きく成長しています。

バモス！ ジュントス！～ 家族運動会 ～

Vamos juntos !Gincana Familiar

10月4日（土）に、恒例の中部幼稚園家族運動会を実施しました。今年の運動会のタイトルは、『バモス！ジュントス！げんきいっぱい あきらめないぞ うんどうかい』でした。このタイトルにある「バモス！」はポルトガル語で「～しよう！」、「ジュントス！」は「いっしょに！」という意味で、「みんなでいっしょにがんばろう！」という子どもたちの思いが込められています。このタイトルの言葉のとおり、子どもたちは友だちといっしょに力を合わせ、競技や応援、係の仕事（年長）に、全力で取り組みました。そして、子どもたちの元気いっぴいで、あきらめない姿をたくさん見ることができました。

来賓の皆様、ご家族の皆様、温かい声援を送っていただき、ありがとうございました。



<年長：よさこい踊り> <バルーンダンス> <年少：個人種目>
<保護者の感想より>（一部抜粋）

○競技の内容が工夫されていて、今年度子どもたちが学んできたことが伝わる内容だなと感じました。PTA役員で、初めて競技の補助をさせていただきましたが、先生方の的確な指示と他の保護者さんの協力で、最後まで楽しみながら参加させていただきました。

○ 思うようにならなくて悔しい子もいたと思いますが、皆がそれぞれに一生懸命あきらめず頑張っていることが伝わりました。くじけそうになった子にそっと寄り添う姿や、誰かのせいにしない姿に、思いやりの心が育っているんだと心が温かくなりました。

○ 各競技で、みんなが力を合わせて頑張る姿に子どもたちの成長をたくさん感じることができました。これからの活動の中でも、友だちと協力する楽しさや、最後まであきらめずに挑戦する気持ちを大切にしてほしいと思います。



<年中：個人種目>



<年長：個人種目>



<玉入れ>



<年中：親子種目>



<親子ふれあい体操>



<閉会式>

地区民体育大会 ～地域へ元気の贈り物を～

Campeonato atlético do Distrito alegria a comunidade

9月28日（日）に中部小学校区の地区民体育大会が開催され、中部幼稚園からも子供たちが参加しました。今年はバルーンを使ったダンスとかけっこを披露しました。地域の皆さんに元気と笑顔を届けることができたのなら幸いです。温かいご声援の中、発表させていただいて、子供たちは大満足でした。大きな自信にもなりました。

